

J ネット

ふるさと上越ネットワーク

おめでとうございます！
あなたとふるさとをつなぐ
ネットワーク誌、第1号の創刊です。
みんなで楽しい紙面にしていきましょう。
あなたのホットな情報を
おまちしていま～す！



CONTENTS



スペシャル対談……………1

佐久間昇二 & 宮越 馨

Jネットってなあに？……………3

ふるさと上越ネットワーク Jネットのご案内

Jネット活動報告……………5

設立総会

★Jネット会員から一言
レルヒ祭にてふるさと交流会

INFORMATION……………7

上越市は今！

★Jネットからのお知らせ
★東京事務所のご案内

●発行
ふるさと上越ネットワーク事務局（上越市東京事務所内）
〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-3 市政会館5階
TEL. 03-3503-1521 FAX. 03-3503-1522

●編集責任者
事務局長（上越市東京事務所長） 田畑 耕一

NO. **1** 1998.3.30
創刊号

今、ローカルがグローバルになる

グローカーゼーション 地方新時代を見つめて

中央と地方をつなぐ、心のネットワークを。

ふるさと上越ネットワーク会長 佐久間昇二氏と
宮越上越市長が本紙紙上で対談。
ふるさと上越の魅力や
Jネットのねらいなどについて語り合いました。

■ “ふるさと” 上越の魅力 ■

宮越市長：私も大蔵省にいた頃、ふるさとを強く感じ、省内で新潟県出身の郷人会・春日会という会を作りました。130人位の会員がいて、私が幹事長をやりました。佐久間さんもふるさとへの思いはいろいろあることでしょう。

佐久間会長：ええ、私はまず高田の風情を思い起こしますね。童話作家の坪田譲治が高田を訪れた時に、たしか、「明治のにおいがする」と言った。私はそれが印象的です。古いという意味ではなく、良いものが静かに残されている。それがいいなあと思っています。上越へ帰ると本町通りの雁木とか、寺町通りなど昔の街を歩くんです。

上越市にはいろんな名所・歴史・人物がありますね。松平忠輝を紹介した小説で私が面白いと思った事は、彼は高田

へ行って城を中心としたまちづくりをしている。それがそのまま高田の街に残っているというのはすごいことだと思うんです。例えば、上越市を訪れた人がゆったりと街歩きを楽しむなど、こうした宝を十分に活かして欲しいですね。

宮越市長：確かに、歴史や文化を保存・継承していくことは大切なのですが、昔の人たちは、将来観光資源にしようと思っただけでまちを作った訳ではなく、生活や経済活動をしやすいようにまちがつくられてきた訳です。先人たちに学びながらも、やはり、今と未来を第一に考えていきたいですね。それでも歴史的建造物・景観というのは、心地よさとい

を感じるんですよね。それはゆとりが出てきた証拠なんでしょう。

佐久間会長：観光都市というのを考えてみると、サービスのためのインフラが必要でしょうね。例えば道路一つにしても休憩所一つにしてもホテルにしても、受け入れて自然に喜んで帰っていただけるようなインフラをうまく利用していかなくてはいけないんじゃないでしょうか。

宮越市長：そうですね。それと、やっぱりソフト・心の問題。景観も大事ですが、それ以上に市民の受け入れる心が大切だと思います。食べて泊まって帰っていくだけでは全国どこへいっても一緒です。歴史的建造物を見るにしても、語りべが入って歴史を話してくれば全然ちがいますよ。現在、市民の皆さんがボランティアガイドをやっていますが、もっと増えていけばいいと思いますね。

上越市長

宮越 馨 氏



■ 広がるネットワーク ■

佐久間会長：観光で思い出しましたが、私は関西にいたこともあり、関西から見ると上越市はものすごく遠い。情報が何もない。どうしても上越の人は意識が関東に偏りやすい。だから広がらない。もっと広がりをみせようとするなら、飛行機が利用できるといいですね。

宮越市長：飛行機は私も将来的に考えていますが、関西に近づくには、まず新幹線を北陸まで伸ばすしかありません。我々の意識もそうですが、関西から見ると親不知・子不知の所が壁。この大きな壁をぶち開けるのは新幹線なんです。今は新関東圏になり扇形の半開きといったところ。親不知を破れば準関西圏になってくるんです。今度火力発電所ができれば、まず電気で中部とつながります。

徐々に開いていきますね。

佐久間会長：かつて申し上げた事があるのですが、大上越市を作りなさいと言ったんです。妙高高原まで含めたね。山あり・川あり・海ありでしょ。観光地あり。国際航路ができる事も良いが、大上越市ぐらいにしてパワーを出さない。

宮越市長：上越市をとりまく広域市町村圏で100キロマラソンをやっています。ボランティア3,000人がネットワークを組むなど、自然に広域の連携が強まっています。

佐久間会長：雪を中心とした国際的な何かができるのでは。

宮越市長：スキー発祥の地として、レルヒ祭をやっています。姉妹都市オーストラリアのリリエンフェルト市と交流しながら国際感覚で。佐久間さんはご存じなかったですか。これからはJネットでも知ってもらわなくては。まず「知る」ことからやらないと。タイムラグがありますからね。(笑)

■ 地方からの情報発信 ■

佐久間会長：情報発信というのは地元から発信するだけでは限界があると思います。地方からだけで情報を発信するのは間違いで、東京で誰かに発信してもらおう。そうすれば、広がりますよ。

宮越市長：ところが、情報も中央集権型になってきているんです。東京も情報を取りっぱなしで、逆発信はしなくてもいいよと。情報を好き勝手に出す・出さないってやっている。行政の分権化も必要ですが、民間の分権化も大事ですね。

佐久間会長：そういう意味でJネットと

日本衛星放送(株)代表取締役社長
ふるさと上越ネットワーク会長

佐久間昇二氏



いうのは身内で発信しようというもので、それはまた意味がある。ただ、それには限界がありビジネスにはなかなかならない。情報をビジネスと結び付けなければ広がらない。そのためには工夫がいると思います。

■ まちづくりの方向性 ■

佐久間会長：どういうまちづくりをするのか。例えば静かな学園ソフト関連のまちにするのか。工業都市にするのか。それと住宅環境・住みやすい環境をどうするか。まちにとっての豊かさというのは、一人あたりの土地・所得・固定資産というのがどれだけあるかが豊かさの指標になるんじゃないかな。人が少なくとも経済的に豊かというような。一番いいのは頭を使っているんなものを作り出すソフト・研究機関。価値を生み出すようなまちが一番いいと思います。

宮越市長：上越市は今年、全国の自治体に先がけて国際環境基準 ISO14001を取得しました。よく地球市民という言葉が言われるようになってきましたが、やはりみんなで環境問題に取り組むことが必要ですね。市が組織的にやることで、市民に対しても地球に対しても効果が期待できるだろうと取り組んでいます。同時に職員資質の改善・向上ということもありますが…。環境問題を考えていくことは命を守り、保全することであり、美しいまちを作る力となります。まちづくりの理念にもなっていますね。そしてラ

イフスタイルも変わり心の豊かさにもつながると思います。

■ “Jネット”のねらい ■

佐久間会長：都会の人はふるさとを訪ねることが大事なんじゃないでしょうか。Jネットでもふるさとが近くなることによって、ふるさとへ行ってみたいくなる。身近なものになってくる。そういう中で交流が生まれてくる。また、上越からいただいた情報をどうやって広げるか。そういうことを通じてふるさとへの提言も出てくると思います。こういうネットワークはすぐには効果が出て来ないと思いますが、一人一人の心の中にふるさとが再現され、そのふるさとへの愛着心が何らかの行動につながると思います。それが何かの集団になってくると面白い動きにつながるんじゃないでしょうか。

宮越市長：Jネットの一番のねらいは、ふるさととの心のつながりです。大交流時代・情報化社会の今日、物理的距離感というのはあまりないのです。でも心の距離感がある。ネットワークをきちっとして、この心の距離感も短くし、お互いに思いやりのシグナルを交わし合うことが求められます。そのことがお互いの心を潤し、豊かな生活を充実させていくことにつながるでしょう。東京・中央にいる皆さんからもいろいろな情報や提言をいただきたいし、我々も情報の受・発信をします。佐久間さん、どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

ふるさと上越ネットワークって
どんな会なの？

Jネットって

Q どんな目的で設立されたの？



上越市とゆかりのある人たちから、まちづくりを支援してもらいたいんだ。

こんなあなた大歓迎だよ！

ふるさと上越が好き！

ふるさと上越との交流をもっと深めたい！

ふるさと上越の情報をもっと知りたい！

上越にゆかりのある人たちと交流の輪を広げたい！

ふるさと上越の発展の役に立ちたい！

上越市外にお住まいの方ならどなたでも
入会できます。



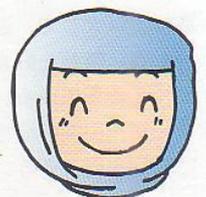
Q 会費はいくらなの？

年会費は
3,000円だよ

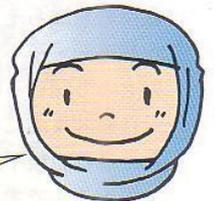


●入会のお申し込みは…

上越市東京事務所または上越市企画政策部まちづくり政策課までご一報ください。折り返し入会申込書（払込取扱票）をお送りします。こちらに必要事項をご記入の上、会費を郵便局に振り込んでください。手数料は不要です。



Q どんな特典があるの？



特典を紹介しよう

1

「広報じょうえつ」や会報「Jネット」(本誌)をお送りします。

2

ふるさとカレンダーを差し上げます。

3

観光情報、特産品情報、イベント情報を提供します。

4

ふるさと上越の特産品をあっせんします。

5

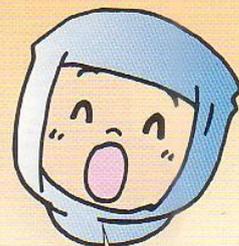
総会やシンポジウムなどに参加して交流が深められます。

6

会員同志の仲間づくりの輪が広がります。

なにあに?

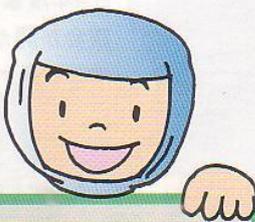
Jネットに関するあれこれを
ケンちゃんがお答えします。



みなさんお元気ですか?
只今、Jネットでは新規会員募集中です。
Jネットの輪を広げようね!

Q どんな人たちが入会しているの?

役員を紹介するね



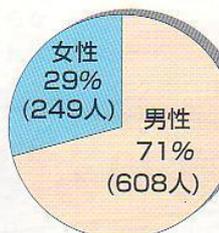
(敬称略・五十音順)

会 長	佐久間昇二	日本衛星放送(株) 代表取締役社長
副会長 (3人)	今井 勇 太田 四郎 松川太賀雄	文化女子大学文学部教授 中電興業(株)取締役社長、上越共同火力発電(株)会長 エスピーガーリック食品(株)代表取締役社長
理 事 (18人)	今井 一孝 内山 貢 大島 誠 荻野周次郎 金子 明夫 幸村 辰雄 柴田 長俊 下山 敏郎 関根 咲子 大海 敏男 建入ひとみ 塚田 理 徳田 和江 萩尾みどり 藤澤勝一郎 古川 悟 柳澤 武治 和久井 博	法政大学経営学部教授 高田工業高校同窓会東京支部長 前上越青年会議所理事長 上越観光コンベンション協会会長 高田商業高校同窓会東京支部 長野市新潟県人会会長 日本画家 オリンパス光学工業(株)代表取締役会長 高田北城高校同窓会東京支部長 高田農業高校卒業生会首都圏支部 (有)アッシュ・インターナショナル代表取締役 立教大学総長 関根学園高校同窓会東京支部長 女優 東京上越会世話人 篆刻家 上越農業協同組合代表理事組合長 (株)社会システム研究所代表取締役
監 事 (3人)	石崎 保子 丸山 義三 水嶋 晃	ノートルダム教育修道女会評議員 墨田新潟県人会副会長 直江津高校同窓会関東支部長
顧 問	宮越 馨	上越市長
相談役 (3人)	小和田 恒 榊原 政信 宮崎八百一郎	国連日本政府代表部特命全権大使 榊原家当主 高田高校校友会東京支部顧問

平成10年3月2日の
入会状況だよ



入会者総数 **857**人
(平成10年3月2日現在)



J ふるさと上越ネットワーク ネット 活動報告

Jネット設立総会盛大に開催

平成9年7月30日に、アルカディア市ヶ谷（東京都千代田区九段北）において、会員・役員約160名の皆さんの参加で「ふるさと上越ネットワーク（愛称Jネット）」の設立総会が開かれました。



▲総会の様子

総会の冒頭、宮越市長が「Jネット会員の皆さんと上越市民とが、お互いに向上できる関係を末永く築いていきたい」とあいさつし、上越市を取り巻く現状とまちづくりについて報告しました。総会では、規約や役員、平成9年度事業計画と予算が決議されました。総会の後、懇親会が開かれ、ふるさと上越に思いをはせながら、なごやかにそれぞれの縁を広げました。



やあ、おまね、なつかしいね。

会員の 声

おたより、ありがとう

●墓参りと隔年の同級会や孫家族との谷浜海水浴などで度々上越を訪れ、活気あふれる故郷に驚愕させられております。利便さと快適さを育成して、安心して生活できる都市へのたゆまぬ建設に期待しております。

（埼玉県・松本芳朗さん）

●Jネットの設立総会に参加でき、大変感動いたしました。今後、ふるさと上越を都会のたくさんの方々々にアピールし、少しでもふるさとのために貢献していきたいと思っております。

（東京都・高部聖子さん）

●結構な暦（カレンダー）をお送りいただきありがとうございました。そちらからは風に乗って雪が“こんにゃく畑”の上に降っております。谷川岳は白衣をまとっています。皆様の御健勝をお祈りします。

（群馬県・江口克己さん）

●上越市東京事務所主催による首都圏在住者を対象とした簡易な懇親会を四半期ごとに開催してはいかがでしょうか。当市出身者の近況を知りたいし、また、懇親を深めたいと願っています。

（神奈川県・古沢正男さん）

●Jネットの設立を機会に早速高田を訪れ、蓮祭り、町歩き、寺巡り、「忠輝公シンポジウム」に参加したり友人との交流をしてきました。次に訪れる時は、五智、春日山、前島記念館、岩の原ワインの他、板倉、鵜の浜なども訪れたいと思っております。

（神奈川県・吉田義尚さん）

平成9年度 事業内容

■広報事業等

1. 「広報じょうえつ」の発送（毎月15日）
※このほか上越市行事表や物産展等のチラシを随時同封しています。
2. 「ふるさとカレンダー」の発送（12月）
3. Jネット会報（本紙・3月創刊号）

■交流事業等

1. ふるさと交流会（レレヒ祭）

■総会開催事業等

1. 第2回 設立発起人会
・日 時／平成9年7月30日(水)
午後1時30分～3時
・会 場／アルカディア市ヶ谷
・出席者／発起人15名
2. 設立総会及び懇親会
・日 時／平成9年7月30日(水)
午後3時30分～7時30分
・会 場／アルカディア市ヶ谷
・出席者／役員・会員約 160名
3. 第1回 理事会
・日 時／平成9年11月25日(火)
午後1時30分～5時
・会 場／市政会館 5階「第1会議室」
・出席者／会長・市長以下 10名
4. 第1回 運営委員会
・日 時／平成10年3月6日(金)
午後2時～3時40分
・会 場／上越市東京事務所
・出席者／運営委員 5名



レルヒ祭に合わせ ふるさと交流会開催。



岩の原葡萄園にて石蔵内を見学、ホットワインの試飲も。



平成10年2月10日・11日の1泊2日で、「ふるさと交流会」が行われました。参加者28名は10日、「岩の原葡萄園」を見学の後「レルヒ祭」歓迎レセプションに参加。地元の人たちやオーストリアのリリエンフェルト市の一本杖スキー保存会の皆さんとの交流を楽しみました。翌11日は、青空に白銀が輝く絶好の天気にも恵まれ、金谷山での「レルヒ祭」を見学・参加しました。



交流会では参加者全員がステージに。「こんにちは、ふるさとのみなさん！」



地酒・スキー汁が最高でした。

レルヒ祭



天気も上々、素晴らしい一日でした。



今井 勇さん (東京都・Jネット副会長)
毎年1回上越市を訪れていますが、金谷山は30年ぶり。冬の交流会は寒くて気がすまなかったのですが、来て見たらとても良かったですね。今度は観桜会などをぜひ計画して欲しいと思います。



今井さんには鏡割りにも参加頂きました。



大沢 実さん (神奈川県)
45年ぶり。まるで「浦島太郎」のようです。男山が変わったでしょ。山の上まで車で来れるし…。道中バスガイドさんの方が懐かしかったですね。



犬ぞりも登場！



楡井忠夫さん (埼玉県)
30年ぶりです。金谷山の変貌にびっくり！立派になったんですね。



篠工ツ子さん (埼玉県・写真左)
金谷山を箱庭のようにして育ちました。「さんべし」(米俵のふた)をおしりにひいて滑ったり…。子どもの頃はスキーの選手で金谷山のスキー大会にも出ていたんですよ。



上沢 準一さん (神奈川県)
父がレルヒ少佐から一本杖スキーを習ったと聞いていました。レルヒ祭に初めて参加し、一本杖スキーを見ることができて感激です。



入村フジ子さん (茨城県)
年に1回は上越市にきていますが、今回参加してとてもよかった。いい思い出です。

入村満子さん (茨城県・写真右)
母の実家が上越なので何回か訪れています。夏のボブスレーも楽しかったですね。



山崎富美雄さん (埼玉県)
学生時代スキーの大会といえはここ。木々の中を滑ったりしていました。今日の長靴はこちらへ来て買ったもの。東京ではこんな長いの売っていないからなあ…。



上村 漸さん (東京都)
新潟市の生まれですが、上越市で6年を過ごし、ふるさとを思う心を大切にしたいとJネットに参加しています。金谷山は今日が初めて。イベントがたくさんあって時代の流れを感じますね。



じょうえつ
NOW

ISO
14001

◆トピックス

**地球環境大賞
「優秀地方自治体賞」受賞**

地球環境保全に貢献した企業・団体を表彰する「地球環境大賞」(WWF特別協力)の第7回受賞企業と団体が1月に決定。上越市は特別賞の「優秀地方自治体賞」を受賞することに決定しました。

受賞理由として、「本年3月を目標にISO14001の認証取得を宣言。国内では市として第1号(自治体として2番目)となるため、取得後は全国地方自治体の模範としての役割を担うこととなる」と評価を受けています。

平成10年2月24日には宣言通り、ISO14001(国際環境基準)を認証取得いたしました。この認証の取得を契機に、現在上越市ではさまざまな分野で環境問題に対する取り組みが積極的に行われています。

【私もひとこと】

- ★上越市が「環境都市宣言」をされた事、新聞記事で知りました。すばらしいことですね。(神奈川県・竹田ミヨシさん)
- ★下水道整備やISO取得はよい方向性だと思います。(神奈川県・真理子シャイフェレさん)
- ★ISO取得で世界の上越市になってください。(愛知県・市原信行さん)

◆イベント情報

4/4(土)
~19(日)

高田城百万人観桜会
越後・高田75万石時代まつり

高田公園は「さくら名所百選」の一つ。忠輝公・五郎八姫婚礼行列などの各種イベントを実施。

7月下旬

上越まつり

古くから伝統を継ぐ夏祭り。大民謡流し、おみこし渡御、お饀米(せんまい)奉納行事など。

8月上旬
~下旬

はすまつり

高田公園外堀を埋めつくすハスは、美しさ、規模から東洋一といわれている。

8月中旬

謙信公祭 (けんしんこうさい)

上杉謙信公をたたえる勇壮な祭り。春日山を中心に、武踊りや武者行列などが繰り広げられる。

皆さんからのご意見や情報もお待ちしています。

J
ネット

Jネットからのお知らせ

●平成10年度 会員募集

平成10年度の会員を4月より募集しています。入会申込書に必要事項をご記入の上、年会費3,000円を郵便局にお振り込みください。現会員の皆様には、後日、入会申込書をお送りいたしますので、引き続き、ご入会くださるようお願いいたします。

Jネットには、上越市外にお住まいの方ならどなたでもご入会できます。会員の皆様の親戚、友人などお知り合いの方にもご紹介ください。なお、入会申込書は上越市東京事務所または上越市まちづくり政策課にあります。お問い合わせ頂ければ郵送いたします。

●平成10年度 総会の予定

- 日時/7月31日(金) 午後3時30分から
- 会場/アルカディア市ヶ谷
東京都千代田区九段北4-2-25

※総会終了後、懇親会を予定しています。

●住所変更の届け出について

転居のため住所が変更された場合は、新住所を事務局までお知らせください。

(電話、FAXでも構いません)

**東京事務所は
Jネットのサロンです。**

どうぞお気軽にお立ち寄りください。



上越市の観光パンフレットや広報・要覧のほか上越市紹介のビデオ、特産品の陳列をしています。



郷友会などの打ち合わせにもご利用ください。



(15名位までの会議もOK)

所長の田畑です。東京事務所は日比谷公会堂横の市政会館5階にあります。ふるさとに関する情報をたくさんご用意して皆さんのお越しをお待ちしております。



●あごがき 昨年の7月30日にJネット設立以来8ヶ月が経過しましたが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。大変お待たせいたしました。ようやく創刊号を発行することができました。これからは年3回、定期的に発行する予定にしています。会員の皆様からのご意見、ご要望などを事務局までお寄せください。お待ちしております。

ふるさと上越ネットワーク事務局

上越市東京事務所

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-3
TEL. 03-3503-1521 FAX. 03-3503-1522

上越市企画政策部まちづくり政策課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3
TEL. 0255-26-5111 FAX. 0255-26-6111

INFORMATION J-NET